

ボートレースグランプリ オープン懸賞クイズ

合計
65名様に
当たる!!

2020年
12月20日(日)
締切



関東マツダ賞

100周年特別記念車 MAZDA2 (2WD/6EC-AT) × 1名
(登録に関わる諸経費は当選者負担)



MotoUP賞

HONDAジョルノ × 1名
(登録に関わる諸経費は当選者負担)



UHA味覚糖賞
お菓子詰め合わせ
× 5名



東京ラスク賞
アソート5種詰め合わせ
(48枚入) × 5名



LION賞
スーパーナノックスバラエティギフト
× 10名



ヤクルト賞
ミルージュ (500ml×24本)
× 5名



大塚製薬賞
ポカリスエット (500ml×24本)
× 5名



平和島賞
GPオリジナルクオカード
× 17名



アイロボット賞
ルンバ960 × 1名



Canon賞
デジタルカメラ
PowerShot G1 X Mark III



NEC賞
LAVIE N15
× 2名



T-FAL賞
電気ケトル
(1.2リットル)
× 2名

ダンロップスポーツ賞
XXIOスポーツバッグ
× 1名

XXIOスポーツバッグ
× 1名



Panasonic賞
スチームオーブンレンジ × 1名



アブ・ガルシア賞
ロッド&リールセット
× 5名

THE WINNER OF "FIVE LARGEST SG RACES"
GRANDES

輝け、最強の誇り。

つかめ、王者の栄冠。



2020 35th
GP THE GRAND PRIX

12/15^{TUE} 16^{WED} 17^{THU} 18^{FRI} 19^{SAT} 20^{SUN} BOAT RACE 平和島

全国のボートレース場・ボートレースチケットショップ(場外舟券発売場)等において発売!

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催期間中のボートレース平和島本場及び平和島劇場への入場は、
事前抽選により当選された方、及びその同伴者の方のみとなりますのでご了承ください。

本場開門時刻 12/15(火) 8:30 12/16(水)~12/20(日) 9:00 1レーススタート展示 10:15 12レース発売締切 16:20

BOAT RACE 平和島
BOAT RACE TICKET SHOP 河辺
BOAT RACE TICKET SHOP 横浜
BOAT RACE TICKET SHOP 黒石
BOAT RACE TICKET SHOP 上越
BOAT RACE TICKET SHOP 刈羽

JR大森駅東口よりバス10分(開催中無料バス運行)
●京急行大森海岸駅より徒歩10分
●京急行平和島駅より徒歩10分(開催中無料バス運行)
(住所) 東京都大田区平和島1-1-1

電話投票コード 04#
QRコード
グランプリ特設サイト

協賛

関東マツダ Panasonic NEC CASIO 日本旅行 Canon Robot MotoUP DUNLOP LION Yakult Otsuka UHA 味覚糖 T-fal Abu Garcia

電話投票コード 04#
QRコード
電話投票は前日から発売開始

※未成年者は舟券の購入はできません。※無理のない資金で余裕をもってお楽しみください。※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施中です。イベント等の実施内容は変更となる場合がございます。

DYNAMITE
BOAT RACE

6年ぶりに平和島で開催されるグランプリ! ベスト6、ベスト18の切符 勝ち取るのは、この中の誰!?

グランプリはトライアル1st、2ndのツーステージ制で行われる。まず目指すのはベスト18入り。昨年は6,366万円(茅原悠紀)がそのボーダーとなつたが、今年は11月10日の時点で18位の守田俊介が6,000万円を突破している。最終的には6,500万円あたりを目指したい。そして真打ちとして登場するベスト6は、TR2ndから出場する勝ち上がりのシード、好エンジン6機から抽選するというアドバンテージがある。すでに1億円を突破している峰竜太と吉川元浩は当確として、残りの4席を巡る攻防に注目が集まる。昨年のベスト6ボーダーは9,439万円(瓜生正義)だった。2020年の頂上決戦の顔ぶれは、12月2日に決定する!!

1位
4320 佐賀
峰 竜太
獲得賞金額 143,222,000円
自身の夢であるナンバーワンレーサーへ、今年はぶっちぎり。

2位
3854 兵庫
吉川元浩
獲得賞金額 103,336,932円
涙のクラシック連覇に始まり、安定した成績で1億円突破。

3位
4477 福岡
篠崎仁志
獲得賞金額 96,694,333円
オールスターでSG初制覇。GII V2など要所を締める活躍。

4位
4238 群馬
毒島 誠
獲得賞金額 93,841,000円
SG優勝なしもベスト6圏内。地元周年優勝でリズムアップ。

5位
3960 静岡
菊地孝平
獲得賞金額 91,440,000円
GIV2、高い優出率で賞金を稼いだ。ベスト6に残れるか。

6位
4524 静岡
深谷知博
獲得賞金額 91,053,333円
SG初優出のダービーで頂点へ。6位入りへもうひと勝負。

7位
3942 山口
寺田 祥
獲得賞金額 88,692,000円
下関メモリアルでV。今年稼いだ高額賞金のほとんどが地元。

8位
3783 福岡
瓜生正義
獲得賞金額 87,852,500円
SG優出は1回だけだが、GIで抜群。平和島周年もV。

9位
3897 山口
白井英治
獲得賞金額 85,561,000円
チャレンジカップ不出場もGP当確圏。平和島実績も高い。

19位
3941 愛知
池田浩二
獲得賞金額 59,443,000円
地元CCでベスト18入りの勝負駆け。予選突破は最低条件。

20位
4503 佐賀
上野真之介
獲得賞金額 58,059,000円
SG優出後もなぜか記念の斡旋が少なく、賞金加算が鈍化。

21位
4586 愛知
磯部 誠
獲得賞金額 57,897,000円
SG戦線に定着し、ヤングダービー優勝と飛躍の一年に。

10位
3744 静岡
徳増秀樹
獲得賞金額 81,503,500円
宮島グラチャンで悲願達成。上半期に稼ぎまくった。

11位
4418 岡山
茅原悠紀
獲得賞金額 72,011,200円
6年前の平和島グランプリ、大外Vは語り草に。伝説再び。

12位
4344 三重
新田雄史
獲得賞金額 71,575,340円
記念優勝はなくとも大崩れしない走りでコツコツ賞金を稼ぐ。

23位
4444 埼玉
桐生順平
獲得賞金額 57,516,000円
GP初出場した14年以降出場継続中も今年はピッチ。

24位
4262 滋賀
馬場貴也
獲得賞金額 56,231,500円
びわこ仕込みの高速差しスペシャリスト。昨年GPS優勝。

25位
4148 福岡
枝尾 賢
獲得賞金額 55,239,566円
OCでSG初優出し、DBでも優出。全国区のレーサーに。

13位
3415 大阪
松井 繁
獲得賞金額 68,358,000円
3年ぶりのグランプリ出場へ正念場。CC勝負駆けは見もの。

14位
4337 愛知
平本真之
獲得賞金額 67,425,000円
昨年はCC優出条件をクリアした。今もボーダー付近に。

15位
4024 三重
井口佳典
獲得賞金額 66,501,000円
CC不出場も津GIで勝負駆け。貯金を作て結果を待つ。

27位
4168 大阪
石野貴之
獲得賞金額 53,452,000円
昨年悲願の賞金王に輝いたが、今年はスタート事故に苦しんだ。

28位
4296 福岡
岡崎恭裕
獲得賞金額 53,061,000円
一撃の破壊力が魅力。CC優出上位着が逆転の条件だ。

29位
3737 広島
上平真二
獲得賞金額 52,575,000円
昨年ユーチューバーデビューし、注目を集め続けた1年。

16位
3573 広島
前本泰和
獲得賞金額 63,696,000円
2度目のGP出場へ。GII含むV7はさすがの勝負強さ。

17位
4371 福岡
西山貴浩
獲得賞金額 63,242,670円
初のGP入りへ、グランプリ知らんぱりとはもう言わせない。

18位
3721 滋賀
守田俊介
獲得賞金額 61,249,000円
好機であればしっかり結果を残す。蒲郡も平和島も得意。

31位
4290 兵庫
稲田浩二
獲得賞金額 49,091,265円
イナダッシュの相性が示す通り、スタート一撃が魅力。

32位
3779 長崎
原田幸哉
獲得賞金額 48,126,000円
今年は波の大きな成績。かつての地元で大勝負に出る。

33位
4350 福岡
篠崎元志
獲得賞金額 47,288,000円
2度目の兄弟GP出場を目指すも、条件はCC優勝のみ。

34位
4504 福岡
前田将太
獲得賞金額 47,261,800円
出走回数が全選手ベスト5に入る。走って稼いだタイプ。

ボートレース 2020年賞金戦線 プレイバック!

2020年の賞金戦線はどのように動いてきたのか、賞金上位の選手たちはどこで稼いできたのか、GIやSGなどのビッグレースの結果を中心に振り返つてみよう。グランプリ攻略につながる意外なヒントが見つかるかも!?

2020年GII以上 優勝者一覧

1月 19日	徳山	GI	徳山クラウン争奪戦	寺田 祥
1月 22日	若松	GI	ダイヤモンドカップ	石野 貴之
1月 28日	唐津	GI	全日本王者決定戦	丸野 一樹
2月 2日	浜名湖	GI	浜名湖賞	深谷 知博
2月 11日	尼崎	GI	近畿地区選手権	太田 和美
2月 12日	戸田	GI	関東地区選手権	永田 秀二
2月 13日	丸亀	GI	四国地区選手権	中岡 正彦
2月 17日	宮島	GI	中国地区選手権	村松 修二
2月 18日	唐津	GI	九州地区選手権	桑原 悠
2月 19日	蒲郡	GI	東海地区選手権	池田 浩二
2月 28日	多摩川	GI	ウェイキーカップ	菊地 孝平
3月 1日	下関	GI	競帝王決定戦	白井 英治
3月 8日	鳴門	GII	レディースオールスター	岩崎 芳美
3月 15日	びわこ	GII	秩父宮妃記念杯	湯川 浩司
3月 22日	平和島	SG	ボートレースクラシック	吉川 元浩
3月 29日	大村	GII	モーターボート誕生祭	平本 真之
3月 31日	尼崎	GI	尼崎シンプルカップ	峰 竜太
4月 7日	戸田	GII	モーターボート大賞	前本 泰和
4月 9日	下関	GI	競帝王決定戦	瓜生 正義
4月 16日	多摩川	GI	ウェイキーカップ	毒島 誠
4月 19日	蒲郡	GI	オールジャパン竹島特別	湯川 浩司
4月 26日	津	GI	マスターズチャンピオン	村田 修次
5月 15日	芦屋	GI	全日本王座決定戦	峰 竜太
5月 21日	徳山	GI	徳山クラウン争奪戦	茅原 悠紀
5月 24日	丸亀	GII	モーターボート大賞	河村 了
5月 31日	住之江	SG	ボートレースオールスター	篠崎 仁志
6月 9日	大村	GI	海の王者決定戦	井口 佳典
6月 11日	鳴門	GI	大渦大賞	岡崎 恭裕
6月 28日	宮島	SG	グランドチャンピオン	徳増 秀樹
7月 7日	江戸川	GII	モーターボート大賞	中止
7月 12日	三国	GII	全国ボートレース甲子園	峰 竜太
7月 19日	尼崎	GII	モーターボート大賞	篠崎 仁志
7月 26日	鳴門	SG	オーシャンカップ	峰 竜太
8月 2日	大村	GII	モーターボート誕生祭	篠崎 仁志
8月 4日	びわこ	GI	びわこ大賞	馬場 貴也
8月 10日	多摩川	GI	レディースチャンピオン	平山 智加
8月 30日	下関	SG	ボートレースメモリアル	寺田 祥
9月 6日	常滑	GII	モーターボート大賞	守田 俊介
9月 8日	住之江	GI	高松宮記念	原田 幸哉
9月 15日	宮島	GI	宮島チャンピオンカップ	稻田 浩二
9月 22日	びわこ	GI	ヤングダービー	磯部 誠
9月 28日	徳山	GI	ダイヤモンドカップ	西山 貴浩
10月 4日	児島	GI	児島キングカップ	菊地 孝平
10月 10日	平和島	GI	トキヨー・ベイ・カップ	瓜生 正義
10月 16日	丸亀	GI	京極賞	峰 竜太
10月 19日	びわこ	GII	秩父宮妃記念杯	大上 卓人
10月 25日	大村	SG	ボートレースダービー	深谷 知博
11月 3日	桐生	GI	赤城雷神杯	毒島 誠
11月 8日	常滑	GI	トコタンキング決定戦	齊藤 仁

1月 寺田祥の地元周年Vで賞金戦線がスタート!



2020年の記念戦線の幕開けは徳山66周年。優勝は地元の寺田祥。2号艇ながら前付けを入れた4カドに引き、豪快まくりを決めた。その3日後に行われた若松ダイヤモンドカップは念願のグランプリ優勝直後の石野貴之が制覇。今年も“石野の年”を予感させた強さだった。

2月 地元の雄が集う地区選 GI初優勝が3名誕生!



全国6場で開催された地区選手権。トップバッターの近畿(尼崎)では太田和美が優勝したが、節間、あまりにも悲しい殉職事故が起きてしまい、涙の優勝となってしまった。関東(戸田)の永田秀二、四国(丸亀)の中岡正彦、中国(宮島)の村松修二が嬉しいGI初Vを達成した。

3月 史上初の無観客開催… クラシック吉川元浩連覇



2月29日より新型コロナウイルス感染拡大防止策として、全場が無観客開催となる。グランプリの舞台となる平和島開催のクラシックは史上初の無観客SGとなつたが、エース機を引いた吉川元浩が昨年に続く連覇を達成。優勝後、2月に亡くなった先輩の松本勝也さんをしのび、大粒の涙を流した。

4月 村田修次が新名人に輝く 無観客開催は継続される



コロナ禍は収まる気配をみせず、無観客は継続。4月はPGIのマスターズチャンピオンで村田修次が優勝。実に13年ぶりのGIタイトル制覇となった。これを機にリズムを上げて賞金を加算。蒲郡で行われるチャレンジカップは実に9年ぶりのSG出場となる。

8月 平山智加、念願の王座V 地の利で圧勝した寺田祥



レディースチャンピオン(多摩川)は1日あたり200人、メモリアル(下関)は2,000人の入場が可能になった。LCは守屋美穂のインに対し、平山智加が2コースツケマイで勝利。LC5度目の優出でついに頂点に立った。メモリアルは地元の寺田祥が何度も整備して超抜に仕上げた。

5月 オールスターは初のナイター 篠崎仁志が待望のSG初優勝!



住之江で開催されたオールスターは、初のナイター。優勝したのは篠崎仁志。前年メモリアル(大村)準優勝戦でFを切り、4つのSG出場を棒に振ったが、復帰戦で見事に結果を出した。兄の元志もレースに参加しており、優勝後は感動の涙もあった。

9月 西山貴浩&磯部誠がGI初V グランプリ出場へ大きな一手



8月のびわこ周年で優勝戦1号艇に乗って3着に敗れた西山貴浩だが、そのリベンジの機会は意外と早く訪れ、徳山ダイヤモンドカップではインからしっかり押し切ってGI初優勝。そしてびわこヤングダービーではSGにも定着してきた磯部誠が貫録のV。とともにグランプリ出場圏内へ浮上した。

6月 「このエンジンはホンモノ」 徳増秀樹が濃いレースでSG初V



一般戦では徐々にファンの入場が再開され始めたが、記念やSGは見送られていた時期。機力差が大きかった宮島グラチャン。Wエース機を引いた上野真之介と徳増秀樹が白星を量産し、優勝戦1・2号艇を占めた。最後はコースの利で徳増に軍配。ファンにはおなじみの敬礼ポーズでゴール!

10月 初優出だらけフレッシュダービー 深谷知博が初優出・初優勝!!



4人がSG初優出、SGウィナーは毒島誠だけという、非常にレアな顔ぶれが優勝戦に勝ち上がった大村ダービー。千載一遇のチャンスをものにしたのは深谷知博。夏場に調子を落としていたが、この優勝でベスト6圏内へジャンプアップ。年末までこの位置を守れるか。

7月 峰竜太&篠崎仁志の7月! 峰がOCVで賞金トップに!!



7月はふたつのGIIと鳴門のオーシャンカップ。注目度の高い全国ボートレース甲子園(三国)と鳴門SGを峰竜太が連続優勝。ともにイン以外で勝ち、勢いと強さを感じさせる。ここで賞金は1億円を突破し、1位に躍り出た。尼崎MB大賞～大村MB誕生祭で篠崎仁志がGIIダブル優勝。

11月 毒島誠が地元で値千金の優勝 グランプリの顔ぶれはどうなる



桐生周年はエンジンをしっかりと上げた毒島誠が優勝。優勝賞金1,000万円で9,000万円台にのせ、4位にランクアップ。SG優勝なしでベスト6圏内をキープしている。常滑～福岡～津周年を経て、蒲郡チャレンジカップが行われる。ここでグランプリ出場メンバーが決定する。

GRAND PRIX SYSTEM

グランプリの
再確認!

勝ち上がりシステム

★グランプリは18選手、シリーズ戦は42選手が出場

★グランプリはトライアル1stと2ndの2ステージ制

★初日と2日目は賞金7位～18位でトライアル1st

★3日目から賞金1位～6位とトライアル1st勝ち抜き組でトライアル2nd

★グランプリの初日と3日目以外の枠番は抽選、優勝戦枠番は得点順

★トライアル1st敗退選手は3日目以降、シリーズ戦に合流

1億円バトル! グランプリの勝ち上がりチャート

トライアル1st ★獲得賞金7～18位の選手の戦い!

初日 12月15日火



2日目 12月16日水

A組	前日第11レースの 1・3・5着	B組	前日第11レースの 2・4・6着
	前日第12レースの 2・4・6着		前日第12レースの 1・3・5着
※枠番は抽選で決定			
得点率1～6位の6選手は、トライアル2ndに勝ち上がり!			

最終日 12月20日日 ファイナリスト6選手による
第12レース グランプリ優勝戦 頂上決戦!!

レース	初日 12/15火	2日目 12/16水	3日目 12/17木	4日目 12/18金	5日目 12/19土	最終日 12/20日
1～6R						
7R						
8R						
9R						
10R	シリーズ特別戦					
11R		シリーズ復活戦				
12R	トライアル1st		トライアル2nd			グランプリ優勝戦

グランプリ
6日間の
レーススケジュール

SGチャレンジカップ最終日までの獲得賞金上位18人が出場するグランプリは、トライアル1stとトライアル2ndの2ステージ制で争われる。初日～2日目の11、12Rで行われるトライアル1stには、賞金ランク7～18位の12人が出場。初日は賞金順で枠番が決定。2日目は抽選で決定する。この2戦の得点率上位6人がトライアル2ndに進む。敗退6選手は、3日目からシリーズ戦回りとなる。

3日目から賞金1～6位の6選手が登場。1stを勝ち上がった6選手と合わせた12人で、トライアル2ndを3日間戦う。1戦目の枠番は賞金順、2・3戦目は抽選で決定。そして2ndの得点上位6人が、優勝賞金1億円をかけた最終日12R「グランプリ優勝戦」に進出する。

GRAND PRIX HISTORY

優勝賞金1億円を巡るボートレースの最高峰・グランプリも今年で35回目を迎える。これまで数々の名勝負を繰り広げ、24人の「賞金王」が誕生した。平和島では茅原悠紀が制した2014年の第29回大会以来、4回目となる開催。ここではその平和島大会と、昨年の34回大会の2大会をプレイバックする。

平和島開催
2014年第29回大会

茅原悠紀が大外から差し一閃!!
3連単は5万円台のド万舟決着!



この大会よりグランプリが12人→18人に増員、トライアルが2ステージ制となった。1stステージから優勝戦に勝ち上がったのは井口佳典、石野貴之、茅原悠紀の3人。1st計4戦で逃げはわずか1本だけと、平和島らしい荒れた展開となった。2ndをリードしたのは白井英治。初戦は3コースからのまくり差しで、菊地孝平のイン戦を撃破。続く2戦目は抽選で白カポックを手にイン速攻。3戦目は4カドまくりで無傷の3連勝。自身初のグランプリ制覇に完全Vで王手をかけた。そして迎えたファイナル。3カドに引いた太田和美が4号艇の菊地とともにコンマ03の快ショット。太田のまくりに内艇の白井と井口が応戦。その瞬間、緑のカポックをまとった茅原の美技がさく裂。最内を華麗に差し抜け、初出場初Vの快挙を成し遂げた。

着	枠	レーサー	支部	コース	ST	節間成績
1	6	茅原悠紀	岡山	6	11	13243
2	4	菊地孝平	静岡	4	03	341
3	①	白井英治	山口	1	12	111
4	②	井口佳典	三重	2	06	33312
5	③	太田和美	大阪	3	03	133
6	5	石野貴之	大阪	5	08	42622

前回グランプリ
2019年第34回大会

地元・石野貴之が遂に決めた!
6回目の決定戦でタイトル奪取!!

令和初のグランプリは、史上初のナイター開催で争われた。トライアル1stでは事故が続発。初日は万舟連発と荒れた1日となった。打って変わって2ndの1・2回戦は全てイン逃げ決着。連勝の毒島誠が戦線をリードした。3回戦は順位が二転三転。11Rで連覇を狙った昨年覇者・峰竜太が転覆失格で脱落。そしてトライアル最終12Rは、強伸びの石野貴之が5コースまくりで毒島を6着に沈め、得点トップに浮上。ファイナル1号艇を奪取した。1stからは白井英治が唯一、ベスト6入りを決めた。迎えた優勝戦、石野が渾身のイン先マイ。2号艇・桐生順平の差しが届きかけたが、圧倒的機力を誇った石野が振り切り悲願のVゴール。6日間の総売上も204億円超えという大盛況だった。

着	枠	レーサー	支部	コース	ST	節間成績
1	①	石野貴之	大阪	1	17	321
2	②	桐生順平	埼玉	2	15	232
3	④	白井英治	山口	4	14	35523
4	⑤	瓜生正義	福岡	5	17	641
5	③	毒島 誠	群馬	3	14	116
6	⑥	吉川元浩	兵庫	6	17	155



決まり手: 逃げ
2連単 ①-② 280円(1番人気)
3連単 ①-②-④ 730円(2番人気)

歴代 優勝者

回	開催年	レース場	優勝者
第1回	1986年	住之江	彦坂 郁雄
第2回	1987年	住之江	安岐 真人
第3回	1988年	住之江	野中 和夫
第4回	1989年	住之江	福永 達夫
第5回	1990年	住之江	高山 秀則
第6回	1991年	平和島	松田 雅文
第15回	2000年	平和島	市川 哲也
第7回	1992年	住之江	野中 和夫
第8回	1993年	住之江	野中 和夫
第9回	1994年	住之江	中道 善博

回	開催年	レース場	優勝者
第10回	1995年	住之江	植木 通彦
第11回	1996年	戸田	植木 通彦
第12回	1997年	住之江	服部 幸男
第13回	1998年	住之江	太田 和美
第14回	1999年	住之江	松井 繁
第16回	2001年	住之江	田中信一郎
第17回	2002年	住之江	植木 通彦
第18回	2003年	住之江	田中信一郎

回	開催年	レース場	優勝者
第19回	2004年	住之江	田中信一郎
第20回	2005年	住之江	辻 栄蔵
第21回	2006年	住之江	松井 繁
第22回	2007年	福岡	吉川 元浩
第23回	2008年	住之江	松井 繁
第24回	2009年	住之江	松井 繁
第25回	2010年	住之江	中島 孝平
第26回	2011年	住之江	池田 浩二
第27回	2012年	住之江	山崎 智也

回	開催年	レース場	優勝者
第28回	2013年	住之江	池田 浩二
第29回	2014年	平和島	茅原 悠紀
第30回	2015年	住之	

平和島開催グランプリ 舟券必勝のポイントはコレだ!

舞台となる平和島は、1マークがスタンド側に大きく振られているため、コース利が作用しにくい全国有数の難水面だ。イン受難、好配当頻発の水面としても知られる。水面特性や出場選手の特徴を頭に入れておけば、おのずと傾向と対策が見えてくる。エンジン素性はもちろんのこと、いくつかの平和島の“個性”をつかみ、舟券作戦に役立てたい。

POINT 1 冬場はほぼ向かい風 風速は常にチェック!!

この時期は向かい風の日がほとんどだが、より重要な風速は日替わりどころかレース替わり。向かい風が強くなるとまぐりの威力が増し、乱戦傾向が強くなる。展示タイム等で伸びの良さを把握しておきたい。

POINT 3 オリジナルタイムは 直線タイムに特注!!

平和島では行き足や中間速の良さを表す直線タイムが出ていないと、スロー域では苦戦。特にグランプリはトライアルから激しいコース争いが見られるだけに、直線タイムの良し悪しが前付け艇の取捨の判断材料になる。

POINT 5 穴党に出番! 万舟券は積極的!!

4・5コースが妙味ということは、高配当決着が多いということ。過去3年のSG・GIの万舟券出現率は26.4%で、1日に3~4レースが万舟券決着という計算。平均配当も9,687円と高く、まさに穴党向けだ。

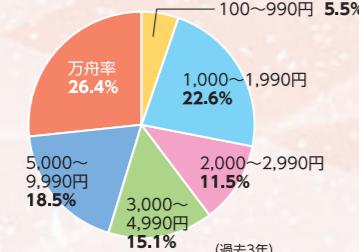
POINT 7 トライアルは センター戦で好配当!

14年平和島グランプリの結果を紐解くと、トライアル10戦のうち、イン4勝、2コース1勝、3コース3勝、4コース2勝(5・6コースはゼロ)だった。特に超短期決戦の1stは3・4コースで75%の勝率!

平和島SG・GIコース別成績

コース	1着率	2連対率	3連対率
1コース	52.7%	70.3%	80.2%
2コース	13.5%	36.1%	54.5%
3コース	10.7%	32.9%	53.5%
4コース	12.8%	29.0%	47.6%
5コース	7.7%	21.2%	38.3%
6コース	3.1%	11.4%	27.3%

平和島SG・GI配当分布



7

POINT 2 インコースは 過信禁物!!

イン受難の平和島の今年のイン1着率は45.5%。10月のGI66周年でも44.4%と、戸田に次いで全国ワースト2だ。14年大会でも47.2%。エンジンパワーの裏付けがなければ、いとも簡単に飛ぶシーンも。

POINT 4 4・5コースが妙味!!

荒れに荒れた10月の66周年は、4・5コースの1着率が合計24%。回収率は4コースが111.9%、5コースが125.2%と優秀だった。記念レースでは、展開ひとつで外枠選手が突き抜ける、平和島らしさが満載だ。

POINT 6 本命党の出番は 後半レースに!!

イン受難の当地特別戦だが、メインカードが近づくにつれてインが強くなる傾向。レース別のイン1着率は7R以降は全て50%超え。特に11Rは58.3%、12Rは最も高い65.8%で、回収率も86.4%まで上昇する。

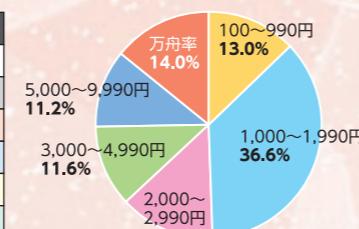
POINT 8 優勝戦の縁は侮るな!

平和島SGの優勝戦で6号艇の活躍を忘れてはならない。17年ダービーの深川真二、14年グランプリの茅原悠紀、さらにさかのぼると03年オールスターの平石和男、99年チャレンジカップの今垣光太郎。「6-全-全」をお守りにしてはどうか。

過去3回グランプリコース別成績

コース	1着率	2連対率	3連対率
1コース	73.5%	84.2%	89.3%
2コース	7.9%	38.0%	54.2%
3コース	5.1%	30.1%	47.7%
4コース	6.9%	25.0%	48.6%
5コース	6.0%	15.8%	34.9%
6コース	0.9%	7.4%	25.9%

過去3回グランプリ配当分布



自分の目で確かめておきたい! 平和島モーター2連対率上位機群

初下ろしは6月。GP開催時には使用期間が半年になるが、現行機の相場は数節経てば優劣が一変するような混沌とした状態にある。この原稿を執筆中においては周年V機がGP圏外にあり、逆に平凡な17号機が2連対率トップという逆転現象すら生じている。また今年は中間整備が頻繁で中には覚醒する機体も。これが数字と足の均衡を崩す一因にもなっている。

順位	番号	2連対率	勝率	優出	優勝	近況	出足	伸足	回足	短評
1	17	48.7	5.86	2	0	→	○	○	○	乗り手が良く数字には恵まれているが、上位になった経験が1回しかない。過信は禁物。
2	33	45.5	5.82	2	0	↓	○	○	○	夏場が絶好調だったが、秋口から目立つことがなくなった。いい時は出足も伸びも抜群。
3	65	43.5	5.78	2	1	↑	○	○	○	周年の後、中間整備でギアケース交換。そこから急上升。10月豊田健士郎8連勝してV。
4	60	43.7	5.90	1	0	→	○	○	○	トップ級になったことはないが、夏場～秋へかけても出方が安定。平均して悪くない線。
5	19	43.0	5.91	3	0	→	○	○	○	数字はあるがパンチ力には欠ける。調整が合った選手は出足型で展開突ける仕上がり。
6	21	43.5	5.91	2	0	↓	○	○	○	最初良く、その後中堅あたりを推移しつつい時で出足型の中上。逆に目立たぬ時も多い。
7	56	42.5	5.88	4	2	↓	○	○	○	当初数字が伸びなかったが夏場エース機として君臨。ただ、近況に限ると絶対ではない。
8	39	44.4	5.62	3	0	↓	○	○	○	乗り手によっては出足か伸びかどちらかは仕上がるが、上位機というイメージではない。
9	22	44.0	5.86	1	0	→	○	○	○	周年で権藤俊光が乗り気配光った。伸び型にも出足型にもなるが相場的には中上クラス。
10	24	42.0	5.91	2	0	→	○	○	○	乗り手に恵まれ数字は残すが、中堅か、仕上がった時で中上。上位になった経験はない。
11	52	40.7	5.68	2	0	→	○	○	○	出足も伸びも、というほどの好素性ではない。どちらかが仕上がって特長示す時はある。
12	34	40.4	5.11	2	0	→	○	○	○	伸び型調整の酒井俊弘が2回取り扱った。他の乗り手からも「伸びのエンジン」との声。
13	36	41.4	5.57	0	0	→	○	○	○	夏場は出足に特性を示した。周年の途中から新ペラへと替わったが、その後もまあまあ。
14	14	40.4	5.89	4	1	→	○	○	○	9月以降は足と数字が一致して好調。ただ、10月に転覆があり部品交換。今後に要注目。
15	11	41.2	6.00	2	1	↓	○	○	○	お盆に濱野谷憲吾でV。その後女子の原加央理で快速。ピークはその辺。その後は中上。
16	37	41.6	6.01	2	0	↑	○	○	○	乗り手により気配が乱高下。10月転覆があり部品交換。その後、小池修平が乗り快速に。
17	58	40.7	5.81	1	0	↓	○	○	○	9月にピークを迎える。その後は金子拓矢、佐川正道で出足上位に。目立たない時もある。
18	79	40.7	6.02	2	1	→	○	○	○	出足寄りか伸び寄りかは乗り手次第。中上が多いが、9月は増田弘喜が乗り出足上位に。
19	67	41.8	6.07	1	0	↑	○	○	○	乗り手を選ばずずっと中上だったが、10月渡邊英児が扱った際にはパンチ力ある伸びに。
20	30	40.4	5.55	2	0	↓	○	△	○	乗り手がいい傾向で出足まずまずだったが、直近は伸びが劣勢という選手もチラホラ…。
21	54	39.7	5.94	3	0	↓	○	○	△	最初中北将史で快速。新ペラになった後も好調だったが、10月に入って操縦性が急下降。
22	41	38.2	5.60	2	0	↓	○	○	○	周年で永田秀二が準優勝。覚醒したかと思われたが、その後は平凡なラインへと逆戻り。
23	51	38.7	5.68	2	1	↓	○	○	○	一時は56、33号機と並んで3強と呼ばれたが最近伸び下降。好調時の足が復活すれば…。
特注	68	37.8	5.39	2	1	↑	○	○	○	9月吉川昭男が整備を繰り返してV。引き継いだ白井英治が周年で好調。上昇機で要注目。
特注	25	36.0	5.43	3	2	↑	○	○	○	周年で瓜生正義V。その後引き継いだ津久井拓也はデビュー初V。10月以降は伸び好調。

※下段2機は2連対率25位以下ながら注目機

2020年11月5日現在

8

第35回グランプリ開催記念 YouTube生配信

YouTube

⑫15(火)→⑫20(日) 12時45分~16時45分

「ボートレース平和島チャンネル」で
生配信!!

人気MCが特別ゲストとのトークや予想などグランプリを盛り上げる!

12月
15日(火)
14:30頃~
SKE48
スペシャルライブ



12月
16日(水)
人気お笑いトリオ
ぼる塾



12月
17日(木)
タレント
岸明日香



12月
18日(金)
人気お笑いコンビ
マヂカルラブリー



12月
19日(土)
俳優
吉田鋼太郎



12月
20日(日)
歌舞伎俳優
片岡愛之助
(リモート出演予定)



各優勝戦選出6選手
カードをコンプリートして賞金をGET!
現金総額300万円プレゼント!

ボートレースグランプリカード
キャンペーン

ボートレーサー選手カード
全60種登場!

山分け 現金総額300万円プレゼント!

カードをコンプリートして賞金をGET!

ボートレーザー選手カードについて
※2020年1月1日~SGチケットレジカップまでの獲得賞金上位60名
※好きな選手カードと交換できるプレミアムカード1種の合計61種

特設WEBサイトで
毎日選手カードをGET!

今すぐエントリーしよう!

キャンペーン期間
2020年11月30日(月)17時~12月20日(日)15時

35th GRAND PRIX THE GRAND PRIX

BIG CHANCE 電話投票キャンペーン

年の大勝負!!

MC 永島知洋 アシスタント 日野麻衣

12/16(水)~20(日)出演します!

QRコード

35th GRAND PRIX THE GRAND PRIX BIG CHANCE 電話投票キャンペーン

合計85名様に
総額170万円を
キャッシュバック!

実施期間

2020年12月15日(火)~20日(日)

当キャンペーンに事前にエントリーして、グランプリ・グランプリシリーズ開催期間中にBOAT RACE平和島で一定額以上、電話投票(インターネット投票を含む)された方の中から抽選で合計85名様に総額170万円をキャッシュバック!!

*必ず電話投票キャンペーンのエントリーフォームからご登録をお済ませください。電話投票だけでは抽選対象になりませんのでご注意ください。

賞金

1 CHANCE

「トライアル1st」で
3,000円以上
購入された方の
中から抽選で
20名様に
5,000円
キャッシュバック!

2 CHANCE

「トライアル2nd」で
3,000円以上
購入された方の
中から抽選で
20名様に
5,000円
キャッシュバック!

3 CHANCE

「グランプリシリーズ戦」で
5,000円以上
購入された方の
中から抽選で
20名様に
20,000円
キャッシュバック!

4 CHANCE

「グランプリ優勝戦」で
5,000円以上
購入された方の中から
抽選で
5名様に100,000円
20名様に30,000円
キャッシュバック!

*「グランプリシリーズ戦」は
予選・特別戦・一般戦・シリーズ準優勝戦・
優勝戦を含む

はずれても
ボーナス
チャンス!

キャッシュバックが外れた方の中から、
抽選で35名様にグランプリオリジナル
クオカードをプレゼント!



*一度登録されると、登録を解除するまで
キャンペーンの対象となります。

*ご登録いただいた個人情報は当該電話投票キャンペーン以外の目的には一切使用いたしません。

*賞金はお客様のテレポート口座への振込となります。

平和島deポイントクラブ会員の方 SG第35回グランプリのレースを電話投票で購入すると、
平和島deポイントクラブの付与ポイントがアップ!

- グランプリ優勝戦購入で「hey!ポ」4倍!
- シリーズ特別戦・シリーズ準優勝戦・シリーズピースター選抜戦・
シリーズ特別選抜(A・B)戦・シリーズ優勝戦購入で「hey!ポ」3倍!
- 上記以外のすべてのレース購入で「hey!ポ」2倍!

新規入会の方はここにアクセス 平和島deポイントクラブ 検索、<https://heiwajima-pointclub.jp>

*電話投票会員に新規入会の方の平和島deポイントクラブへの入会は、本人情報確認の都合上2週間程度かかりますので、ご了承ください。 *通常のキャンペーンのポイント付与と併用できません。

詳
細
か
ら

